

散策 駅からecoマッ



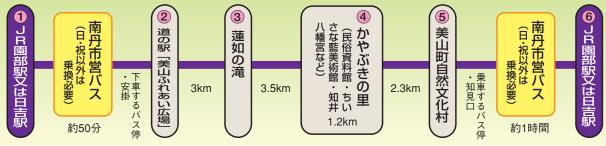
# 懐かしい日本の原風景 かやぶきの里 美山を歩く

懐かしい日本の原風景が今も残る「かやぶきの里」は、ひな壇状の傾斜地にかやぶき屋根の 民家が集まって残っています。美山の歴史や自然美に出会えます。

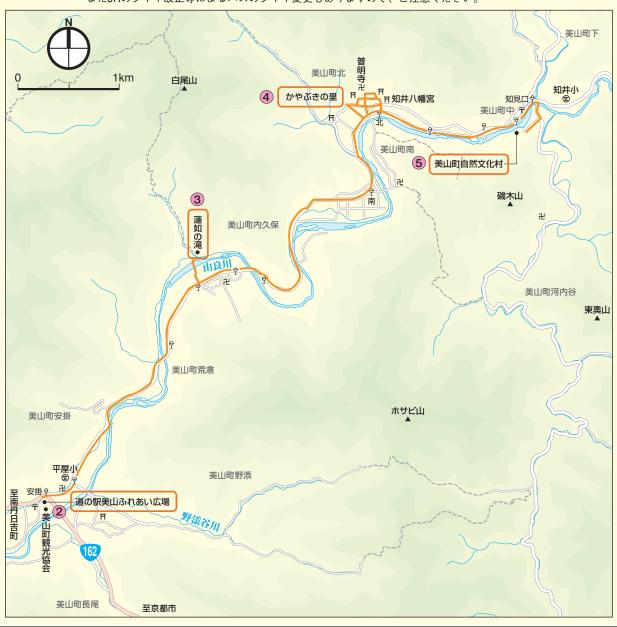
全長:約10km

:約4時間 所要時間(目安)

園部・日吉駅



※南丹市営バスは、曜日・時間帯によって乗り継ぎのバス停や路線が変わりますのでご注意ください。 またJRのダイヤ改正等によるバスのダイヤ変更もありますので、ご注意ください。



■問合せ TEL 0771-75-1906 美山町観光協会 FAX 0771-75-5301 http://www.miyamanavi.net/ 南丹市商工観光課 TEL 0771-68-0050 FAX 0771-63-0654 http://www.city.nantan.kyoto.jp

発行 京都府・JR西日本観光連携協議会((社)京都府観光連盟内) JR嵯峨野線沿線観光キャンペーン推進協議会(京都府南丹広域振興局商工労働観光室 南丹市商工観光課)

## ②道の駅「美山ふれあい広場」



国道162号沿い。敷地内には観光協会があり、観光情報の拠点となっている。美山の新鮮な素材を使った

特産品のほか、とれたての新鮮野菜も人気。

○営業時間 8:00~18:00(5月~9月)

8:30~17:00 (10月~4月)

○休館日 無休(4月~11月)

第2.4水曜(12月~3月)、年末年始

○問合せ 0771-75-0190

#### れんにょのたき **3蓮如の滝**

 $\mathcal{F}$ 



室町時代の浄土真宗の僧、蓮如上人が、内久保 光瑞寺を普及されたのは、今から約530年前と思われる。

上人が光瑞寺の対山の中腹にあるこの滝を眺め、 賞賛されたことによりこの名がついた。幅2.4m 高さ27m。

源を白尾山に発し、現在

は「蓮如の滝保存会」による周辺の整備が行われている。

# 4かやぶきの里

かやぶきの里北集落は、約50戸の民家のおよそ8割がか やぶき屋根。ひな壇状の傾斜地に民家が密集しており、 どこからでも全体が一望できる見晴らしのよさから、平 成5年12月に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選 定された。

集落内には民宿や交流館、民俗資料館や世界中の藍染めの展示や藍染め工房を公開している美術館などがある。

■美山民俗資料館

- 〇入館料 大人300円、小·中学生100円
- ○開館時間 4月~11月 9:00~17:00

12月~3月 10:00~16:00

- ○休館日 月曜日(休日の場合は開館、翌火曜日休館)
- ○問合せ 0771-77-0587
- ■ちいさな藍美術館
- 〇入館料 250円 高校生以下無料
- ○開館時間 10:00~17:00 ○休館日 木·金曜日(祝日開館)、お盆、冬期間(12/1~3/19)
- ○問合せ 0771-77-0746
- ■知井八幡宮 現在の社殿は明和4年(1767)の再建。本殿の建築・装飾彫刻は江戸時代中期以降の 丹波地方の寺社建築の代表的なものとされる。本殿・境内共に京都府文化財に登録されている。

☆お食事、おみやげなどのご相談、ご予約(有)かやぶきの里 問合せ 0771-77-0660

お食事処きたむら 問合せ 0771-77-0146 10:00~16:00 (季節で変更あり) 定休日 水曜日



### 5美山町自然文化村



すぐそばを由良川が流れ、広大な敷地には、陶芸や紙すき等ができる体験学習館や観光りんご園、キャンプ場、テニスコートも整備。山菜や川魚、地鶏、猪、鹿など季節ごとの食材を活かした料理が楽しめるレストランのほか、売店や日帰り入浴できる宿泊施設(河鹿荘)がある。

○入浴時間 11:00~20:30 (受付は20:00迄)

〇休館日 不定休、年末年始

〇入浴料 大人500円、小学生以下300円

○問合せ 0771-77-0014

 $\mathcal{L}_{\mathcal{L}}$ 

http://www.cans.zaq.ne.jp/m-kajika/